

室蘭市一般会計  
財政見通し公表

# 今年度から平成23年度までの 「財政の見通し」の 主な内容をお知らせします。 まだまだ厳しい 市の台所事情

行政改革により、3年前に予想された累積収支不足額の3分の2近くを解消しましたが、依然として厳しい状況は続きます。今後も引き続き、市民と行政が協力し、自立した財政構造を目指していきます。

一般会計  
不良債務2億円解消  
一般会計  
不良債務2億円解消  
一般会計  
不良債務2億円解消

累積赤字拡大  
高齢者  
17年度室蘭市

## 行政改革の 取り組みと成果

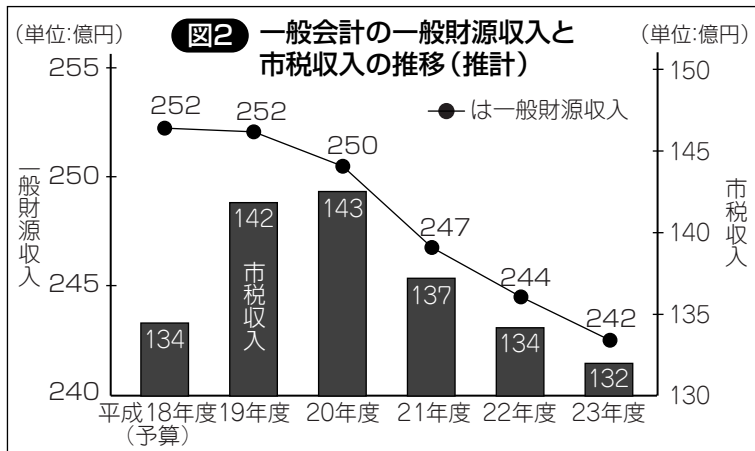
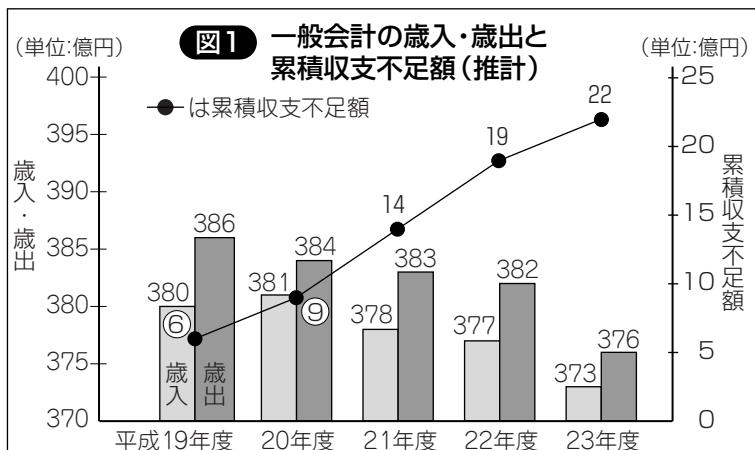
平成15年に作成した「財政の見通し」では、平成20年度までの5年間で、累積収支不足が52億円になると予想しました。そこで、改革のスピードアップと効果を高めるため「協働改革プラン」を策定しました。今日まで市民と行政が「丸」となって取り組んできた結果、今年度予算までに約32億円の不足分を解消しました。

## 今後も厳しい 財政状況は続く

今年5月に公表した「財政の見通し」では、平成23年度までに、累積収支不足が約22億円になると見込んでいます。(図1) 歳入では、市税や地方交付税などの減少により、一般財源収入全体で、5年間で約10億円が減少します。(図2) 歳出では、職員数縮減の効果で人件費が減少しますが、学校の建設により、建設事業費が増加します。

## 自立可能な 財政構造の確立に 向けて

協働改革プランの取り組み効果が表れているものの、さらなる収入の減少などにより、依然として収支不足が発生し、国の制度改正の動向次第では、赤字の拡大も予想されます。今後も一層引き締め、引き続き行政改革に取り組み、自立可能な財政構造の確立に努めていきます。



※一般財源収入…使途が特定されず、どのような経費にも使用できる収入。

平成18年度から平成23年度までの「財政の見通し」は、ホームページ([http://www.city.muroran.hokkaido.jp/main/org2300/zai sei\\_main.html](http://www.city.muroran.hokkaido.jp/main/org2300/zai sei_main.html))または、財政課をご覧ください。